
『全世代通信』 第 18 号 2017/11/28 11/11 第 5 回全世代フォーラム開催

NPO 法人「全世代」メールマガジン <http://zensedai.org>

NPO 全世代の第 5 回フォーラムが 11 月 11 日（土）午後 2 時から早稲田大学アジア太平洋研究センターと共催して東京・早稲田大学キャンパスで開かれます。

今回のメインテーマは「カオス日本と、NPO の役割～日本を変えるために、あなたは何ができるか～」。突然の総選挙はあれよあれよという間に自民党の大勝で終わり、野党はバタバタの混乱状態。いつまでも日本の未来を政治家だけに任せておけないことを改めて実感する昨日今日です。政治も経済もシステムも、「混沌」とした今の日本。日本を変えるために何ができるか？また、NPO はどんな役割を果たすべきなのか、市民目線で語り合います。

（このメールマガジンは会員はじめ、私たちの活動にご理解、ご支援を期待する皆さまへお送りしています）

｜ < 1 > 11/11 第 5 回フォーラム「カオス日本と、NPO の役割」開催

「カオス日本と、NPO の役割～日本を変えるために、あなたは何ができるか～」

★日時：11 月 11 日（土）14:00～17:00

★場所：早稲田大学 11 号館 507 教室（いつもの 3 号館ではありません。お間違え無く！）

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus> 入場無料

< プログラム予定 >

14:00 開会

- ・ NPO 全世代の活動報告（待機児童問題、不定芽プロジェクト等）

14:40 基調講演

- 1、「デジタル時代の政治、地方自治の支援、育成を目指して（仮）」
仁木崇嗣（ユースデモクラシー推進機構代表理事）
- 2、「医療者が街場に出る理由。～Co-Minkan 活動を通じて～」
横山太郎（Co-Minkan 普及実行委員会共同代表）

15:10 パネルディスカッション

様々な世代からなる演者が、このテーマについて議論を繰り広げます。

- ・ 横山太郎（Co-Minkan 普及実行委員会共同代表）
- ・ 仁木崇嗣（ユースデモクラシー推進機構代表理事）
- ・ 宇井睦人（総合診療医、緩和ケア医）
- ・ 大宅 映子（評論家、全世代代表理事）

・島田滋敏 (元航空会社役員)

コーディネーター： 内田健夫 (敬称略)

| < 2 > 理事会も開催

フォーラムに先立ち 11 号館 507 教室で、第 9 回理事会が同日午後 1 時から開かれます。
理事の方で、当日出席できない場合は、必ず委任状を事務局までお送りください。

(別途ご案内メールを送付いたします)

☆会場はいずれも早稲田大学 11 号館 507 教室です。

☆これまでのフォーラム会場とは異なる初めての 11 号棟 (大学正面に立ち左手 2 つ目の建物) の 5 階です。【早大までのマップ】大学の案内板

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

地下鉄東西線・早稲田駅、都電荒川線の早稲田駅が便利です。

| < 3 > 事務局から



★世代間連携による構想提言で社会へ働きかける「全世代」★

NPO「全世代」事務局

東京都千代田区九段南 4-8-32

東京顕微鏡院ビル 1 階

Tel 03-3511-5233

メール窓口 jim@zensedai.org

ホームページ <http://zensedai.org/>

